

1年生学年だより



豊中市立第五中学校 2022年3月4日(金) No.44

道徳 <ジェンダー平等>について

3月1日(火) | 限

To you—あなたに伝えたいメッセージ (豊中市) より

いま、「あなた」が生活している社会は、常に変化しています。しかし、社会を変えるのも、未来をつくるのも「あなた」なのです。

「あなたも社会をつくるひとり」です。

みんなが平等な社会をめざし、

誰もがより自分らしく生きられるように…。



固定観念に

とられず

多様な価値観を知り、あなたが今後、どう生きていくのかを

考える時間でした。



保護者の皆さまへ

<進路説明会> 1・2年生保護者対象 3月7日(月) 15:30~1時間程度

先日、出欠のご意思を確認しました進路説明会を3月7日(月)に予定しています。進路選択や入試制度など2年後の生徒の進路決定に向けての話です。どうぞご参集ください。

<生徒の感想より>

- 性別にとらわれなくて、自分の気持ちで動けばいいと思った。
- 見た目や声で人の性別を決めつけてはいけない。みんな自由に生きたい。
- 性別や子育ては母がするなどの概念がまだあるなら、性差別をなくすのにまだまだ時間がかかると思った。
- 世の中には、性について悩んでいる人がいることを知った。私は、その人の悩みを聞いたり、力になりたいと思った。
- LGBTQで悩む友だちがいても、差別したり、偏見をおしつけたりしたくない。
- LGBTQ+の人たちのことも、自分たちと同じ人間なので、相手の気持ちを考えようとする。
- 自分は、いろんな人と仲良くしたいと思う。 ○ 性別は、見た目で関係ない。
- LGBTQ+が、もっといろんな人に理解されるようになってほしい。
- 今日気づいたことは、LGBTQの人はたくさんいるんだということ。今でも、男女の不平等があるのでそれをなくして、みんなが平等な社会にしたいなと思った。
- すべてが広まり、認められ、はずかしくなくうち明けられて、LGBTQがおかしくない世界になってほしいと思った。
- 小学校の時、トランスジェンダーの人の話を聞いた。
- 偏見によって相談できない人や苦しんでいる人がいることを知った。心の性が違うだけでいじめの対象になってしまった人がいたことを知った。
- 誰もが自分の着たい服、自分が好きなもの、自分が好きな人など、自分で決めていいと思う。男だから女だからではなく、男でも女でも自分のしたいことをすればいい。

<五中に見る夕日>

グラウンドから西を望む

